

実践薬学領域及びデータサイエンス領域		選 択	春学期	1 単位
担当研究分野	臨床疫学、臨床薬学、臨床評価学、薬学臨床教育評価学、医療英語学、医療コミュニケーション学、医療データサイエンス学			
到達目標・目的	臨床評価学：臨床研究に携わるうえで必要な知識を習得し、理解を深める。 薬学臨床教育評価学：認知心理学と疫学に関わる必要な知識を習得し、理解を深める。 医療英語学：言語習得論の基本事項を理解することにより、自律的かつ効率的な英語学修の進め方を知る。 医療コミュニケーション学：ストレスコントロール・アンガーコントロール、アサーショントレーニングをスキルとして身に着ける。 医療データサイエンス学：創薬の実社会での事例を知り、今まで学んできた知識と経験の活かし方を学ぶ			
受講心得・準備学習等	講義・演習に積極的に参加し、課題については予め調査し、演習においては、自分の見解を述べるようにすること。			
事後学習・復習等	各研究分野における物事の捉え方を学び、自分自身の研究との関連性について考察すること。			

授業の方法と各回の内容

授業の方法		講義・演習			
実施日	時間	実施方法	研究分野	担当者	内 容
5/8 (金)	90 分 18:00～	対面 209	医療英語学	阿川	第二言語習得論に基づいて外国語習得の普遍的要素について講義で概観し、ディスカッションを通じて理解を深める。 受講できない場合は前日までに連絡すること。
5/15 (金)	90 分 18:00～	対面 209	医療英語学	阿川	第二言語習得論に基づいて外国語習得の人差要因について講義で概観し、ディスカッションを通じて理解を深める。 受講できない場合は前日までに連絡すること。
5/19 (火)	90 分 15:00～	対面 209	臨床疫学	寺門	臨床研究の規制と研究倫理
5/26 (火)	90 分 15:00～	対面 209	臨床評価学	佐野	臨床でのがん患者評価
6/12 (金)	90 分 15:00～	対面 A01	医療コミュニケーション学	横田	新入社員・職員として、社会に出れば、ストレスを感じることもあるかもしれません。適切にストレスに対処する方法をスキルとして身に着けます。受講できない場合は、事前に連絡をしてください。
6/19 (金)	90 分 15:00～	対面 A01	医療コミュニケーション学	横田	新入社員・職員として、社会に出れば、イライラすることもあるかもしれません。適切にイライラをコントロールし、上手く断る方法をスキルとして身に着けます。受講できない場合は、事前に連絡をしてください。
7/4 (土)	180 分 13:00～ 16:10	対面 209	医療データサイエンス	児玉	創薬に関わるケーススタディを熟読してその内容をもとにグループでディスカッションを行い、参加者同士のコミュニケーションを深めることにより、互いの強み弱みを理解したうえで、創薬やその周辺技術や商習慣に関して知識を深める。

7/10 (金)	90 分 13:15～	対面 204	薬学臨床教育評価学	井上（信）	認知心理学の基礎（記憶、注意、自己調整学習等）を学び、薬学教育や生涯学習への応用を議論する。エキスパートの認知特性や科学的根拠に基づく学習方略を理解し、自身の研究活動や将来の指導実践に活かす視点を養う。
7/11 (土)	90 分 10:00～	対面 204	薬学臨床教育評価学	山崎	臨床研究や公衆衛生調査において重要な疫学について、その歴史と方法論から実際の感染予防や公害防止への応用例までを示す。更に、研究における仮定の立案や検証における科学的スタンスについて、具体例を示しつつ功罪両面からアプローチをする。

成績評価の方法	講義への参加姿勢及び講義によっては実施した内容についてレポートを課し、評価する。
成績評価の基準	授業への取り組み 50%、レポート or 講義内課題 50%
教科書	担当講師が適宜提示する
参考書など	担当講師が適宜提示する
その他	